



国・県の教育方針
「生きる力」の育成

松戸市の教育方針
「生きる力」の育成

馬橋小の教育理念
「はじめに子どもありき」(子どもの目線で)
～ 馬橋小ユニバーサルデザイン ～
「すべての子どもが自分らしく学べる」

学校評価から
・児童の実態
・保護者地域の願い
・教職員の願い

学校教育目標

すすんで学習

すすんで行動

すすんで運動

(知)

すすんで学習(学ぶ力の向上)
学習習慣の育成
基礎基本の定着、書く力の向上
自分の考えを持ち、
伝える力の育成
ICTの活用
特別支援教育の充実

合言葉

すすんで まばし!!

(体)

すすんで運動(健康・体力の向上)
新型コロナウイルス感染症
対策の実践
健康に関する知識・体力の向上
自分の命は自分で守る意識の向上
食の大事さを理解・実践

(徳)

すすんで行動(豊かな心の育成)
自他を認め合える心の育成
相手の気持ちを
思いやる心の育成
あいさつの推進
きまりを守る意識の向上

目標とする学校像

すすんで学び合う子を
育てる学校
思いやりのある子どもの
育成を進める学校
子どもが運動に親しむ
教育活動がある学校

目標とする職場像

- ・環境が整備された職場
- ・風通しの良い職場
- ・笑顔のあふれる職場
- ・感染症拡大防止に
努める職場

馬橋小のユニバーサルデザイン

学習する子供の視点に立っているか。
子供の多様性に着眼しているか。
一人一人の子どもに応じた学びを
実現しているか。
資質・能力の育成に向かっているか。

目標とする教職員像

★チーム馬橋
子どもに教えることを
自らが実践できる教職員
誇りと熱意をもって
学び続ける教職員
子ども・地域・保護者から
信頼される教職員
互いに協力し、認め合い、
報告・連絡・相談を
欠かさない教職員

経営の重点

◎新型コロナウイルス感染症対策：児童・教職員の感染症拡大防止が最優先事項

- (1) 学ぶ力の向上
新学習指導要領に対応した学び、授業改善を校内研修する。
主体的対話的で深い学びを通して、生きて働く知識・技能の習得を目指す。
めあてを持たせて学習する。言語活用科の充実。教科担任制等による学年全体で子どもを見る体制づくり。
- (2) 馬橋小ユニバーサルデザインに基づく全教育活動
- (3) 先手の生徒指導による子どもへの対応 (問題行動・長欠)
- (4) わかる授業ができるための計画的持続的な教職員研修

(5) チーム馬橋で取り組む。

まずは、やってみて、駄目だったら変える。みんなで知恵を出し合う。失敗から多くのことを学ぶ。
一人で悩まず周りに相談して課題を乗り越えよう。